

第一期(2020年度～2024年度)

錦江台まちづくりプラン

人と人がつながり、
笑顔と活力にあふれ、
みんなが主役となる
わがまち錦江台

錦江台小学校屋上から望む校区の一部



錦江台小学校



鹿児島国際大学



寿庵松の碑

錦江台まちづくり協議会

所在地 : 鹿児島市錦江台1丁目70-1 (錦江台校区公民館内)
TEL/FAX : 099-230-0457
E-mail : kinkoudai-machi@crest.ocn.ne.jp

《 目 次 》

1	はじめに	P①
2	錦江台校区の概要	P②
3	錦江台校区を支える組織・団体等	P③～P④
4	錦江台校区の現状と課題	P⑤
5	まちづくりの目標(将来像)及び具体的な目指すまちの姿	P⑥
6	具体的な取り組み(事業計画)	P⑦～P⑨
	～各部会(領域)	
	・ 事業名	
	・ 事業内容	
	・ 事業効果	
	・ 実施計画(期間)	
7	プラン策定の経過	P⑩
	・ 策定委員会等の内容	
	・ プラン策定委員会委員名	
8	おわりに	P⑪
9	資 料	
	1 各町内会の自治公民館・集会所	
	2 住民意識調査の結果～「まちづくりアンケート」	
	3 住民調査結果の結果～子どもたち(小学5・6年生、中学2年生)の意見や提言	

1 はじめに（プラン策定の趣旨）

近年の少子高齢化や高度情報化など急速な進展は、地域住民の価値観やライフスタイルを大きく変え、これまで地域で培ってきた連帯感や絆が弱まりつつある現状にあります。また、地域の安心・安全や高齢者等の福祉問題など、町内会や自治会、諸団体等の地域コミュニティが連帯して対応しなければならない諸課題も山積しています。

このような中、錦江台校区においては、地域の諸団体が参画して、人と人、人と地域の絆を更に深め、共助の力を発揮して安心安全で快適に過ごせる地域社会の実現をめざし、平成30年4月8日に「錦江台まちづくり協議会」を発足させたところです。

それ以降、関係機関や諸団体の協力も得ながら、これまでの「校区公民館運営審議会」などが熱心に取り組んできた地域諸活動を継承・発展させるとともに、新規の活動も取り入れて「活気あふれる 明日をひらくわがまち 錦江台」のスローガンのもと「わがまちづくり」に取り組んできました。

また、住民ニーズや校区の現状をより正確に把握するため、住民意識調査やまち歩き、ワークショップ会議などの調査活動等を行った結果、本地域が抱える諸課題がより一層明確になってきました。

その地域諸課題の解決と目指す地域像の達成を目途に、「総合的な錦江台地域の振興計画」の策定に向け、2年間に及ぶ協議（平成30年度から令和元年度にかけて10数回の役員会等や5回のプラン策定委員会）を重ねてまいりました。この度ようやく第1期（5カ年）の「錦江台まちづくりプラン」としてまとめることができました。

このプランは、校区住民が自分たちの住む地域の将来像（まちの目標）を共有して、「わがまちづくり」へ主体的に関わり、5分野にわたる校区諸課題等の解決へ向け、具体的に取り組めるようにした5年間の「錦江台校区の振興推進計画」です。



（第3回プラン策定委員会）

2 錦江台校区の概要 (校区の位置・施設等・人口、世帯数)

錦江台校区は、鹿児島市谷山地区南部の丘陵地にあり、国道225号線、JR坂之上駅から西側域の県道19号線(錫山街道)の南北に広がる平坦な坂之上地域と高台にある錦江台地域及び下福元地域で構成されています。

- ・坂之上地域(坂之上2,3,4,6,8丁目) : 5 町内会
- ・錦江台地域(錦江台1,2,3丁目) : 5 町内会
- ・下福元地域 : 1 町内会

※複数地域にまたがる町内会もあります。

高台の錦江台地域には、錦江台小学校、錦江台まちづくり協議会(校区公民館)、市営住宅、鹿児島国際大学等があり、桜島や錦江湾を一望でき景観にすぐれています。また、鹿児島国際大学は外国人教官や留学生等国际色豊かで、県内外の学生等で昼間の交流人口が多くなります。

平坦な坂之上地域は、JR坂之上駅を玄関口にし交通の利便性も高く、住宅が集中しています。医療機関、銀行、商店街、スーパーやコンビニ等があり、車両の往来も多く生活環境が整っています。

下福元地域は、近郊農業(園芸等)が盛んで、豊かな自然が広がっています。また、伝統芸能・行事等も伝承されています。



(錦江台小学校)

【錦江台校区略図】



(JR坂之上駅)



(和田消防分団)



(校区公民館: 錦江台まちづくり協議会事務局)



(坂之上福祉館)



(鹿児島国際大学キャンパス)

【人口】(平成27年国勢調査より)
13,099 人

- ・男 6,260人
- ・女 6,839人

【校区内全世帯数】(平成27年国勢調査より)
5,561 世帯

【町内会加入全世帯数】(令和元年)
2,801 世帯 全加入率 : 50.3 %

(町内会等数 : 11)

坂之上駅前	250
慈眼寺団地	520
ニユー慈眼寺団地	100
坂之上西	635
錦江台2丁目坂之上団地	95
別府	155
別府前	187
坂之上中央	308
上床	175
笠松	185
星和台団地自治会	191

社会教育・文化 部会



(鹿児島幼稚園)

- 町内会・自治会 (部会所属町内会：上床 坂之上中央)
 - ・ 町内会における青少年育成、安全活動を展開
- 鹿児島国際大学(IUK)
 - ・ 「知」の拠点 産・学・官・地域と連携した教育研究活動を展開
 - ・ 文化の発信
- 校区社会学級(女性学級 成人学級)
 - ・ 時代の変化に対応する諸講座の学習を通して社会生活に必要な資質、能力の向上を図る
- 鹿児島幼稚園 坂之上保育園 坂之上第2保育園
 ぺこちゃん保育園坂之上 チェルシー保育園
 - ・ 幼児の教育、保育の機関
- 錦江台小放課後子ども教室
 - ・ 地域住民の参画による学習や体験、交流活動を展開
- 谷山観光協会
 - ・ 谷山地域の観光資源の発掘・広報紹介・保護の活動
- 錦江台小学校PTA 和田中学校PTA
 - ・ 学校と連携し、児童・生徒の教育活動を支援する保護者の組織

社会体育 部会



(鹿児島みらい農協坂之上支店)

- 町内会・自治会(部会所属町内会：慈眼寺団地 坂之上駅前 別府前 錦江台2丁目坂之上団地)
 - ・ 町内会における健康増進、福利厚生、体育行事活動を展開
- 鹿児島国際大学(IUK)
 - ・ 地域の社会体育・スポーツ・健康作り等の普及啓発に関わる研究や活動の機会、場の提供
- 鹿児島みらい農協坂之上支店
 - ・ 地域の農産物の育成や支援、農業文化の創造、健康増進の活動等を展開
- スポーツ推進員
 - ・ 校区内の諸スポーツ活動の啓発、推進を担う
- スポーツ少年団育成会
 - ・ 九州、全国大会にも出場する5スポーツ少年団活動の指導・育成・普及活動を担う

☆ 地域で育む各スポーツ少年団



(錦江台なでしこバレーボールスポーツ少年団)



(錦江台男子バレーボールスポーツ少年団)



(錦江台ソフトボールスポーツ少年団)



(錦江台サッカースポーツ少年団)

☆ 錦江台小学校金管バンド



総務・まちづくり

- 校区内の交通インフラが整う
(道路:国道、県道、市道)
- (交通機関:JR(坂之上駅)、バス、タクシー)
- 豊かな自然、里山、農園

- 町内会加入率が低下
- 少子化、高齢世帯の増加
- 町内会役員の固定化(なり手がいない、敬遠傾向)
- 住民同士の交流が希薄化 地域行事への参加者が減少傾向
- 団地へのバス便数減少で買い物等が不便
- 住民同士の交流が希薄化 ●ごみ出し、ポイ捨て
- 複数の医療機関
- 複数の金融機関
- 複数のコンビニ、スーパー
- 高台からの眺望(桜島、錦江湾の景観)

福祉

- 「校区社協」の福祉活動
- 「福祉館」の活動
- 「長寿あんしん相談センター」の活動
- 高齢者クラブ、お達者クラブの活動

- 交通弱者(高齢者、子ども)への配慮不足～狭い道路環境
- 高齢者が身近に集える場(サロン)が不足
- 世代間の交流活動の場や機会が不足
- 高齢者等のひきこもり ●生活弱者(独居高齢者等)の孤立化
- 複数の民間介護福祉施設(老人ホーム等)
- 複数の通所介護施設

青少年育成・安全

- 充実した教育環境がある
(大学、小・中学校、複数の幼稚園
・保育園等の教育機関)
- 活発な小/中PTA活動
- 学校支援ボランティア活動～鹿児島国際大学(IUK)学生も参加
- 町内会の自主防災活動

- 子どもが自由に使える安全な遊び場や公園が少ない
- 不審者やバイクの暴走行為等が散見される
- 街灯が少なく夜間特に暗い箇所がある
- 急傾斜地が多い 土砂災害の発生が予想される箇所がある
- 空き家、空き地が増えている
- 家庭教育、子育ての悩み相談等の場や機会が不足
- あいご会活動、少年団活動が活発
- 児童クラブ活動が充実
- 青色パトロール活動の常時活動
- 消防団の防火、防災の啓発パト活動

社会教育・文化

- 文化創造の発信基地である鹿児島国際大学(IUK)
- 史跡や石碑、縄文期等の埋蔵土器等が存在
- 伝統芸能、風習が継承されている(笠松棒踊り、十五夜行事、鬼火焚き等)
- 社会学級の活動が充実している
- 町内会等で趣味等を活かした文化力がみられる

- 生涯学習の場や機会が少ない
- 文化施設(身近に使える図書館等)が少ない
- 住民の校区の歴史や伝統への関心が希薄(地域の理解)
- 文化財・史跡等の管理や広報が不十分
- 文化的催し物の機会・場が乏しい ●伝統芸能の担い手減少

社会体育

- 学校校庭や体育館の開放事業
- 大学にスポーツ活動の施設や体力づくりの場がある
- 「南部保健センター」と連携した「健康づくり活動」を展開
- スポーツ少年団活動が活発
- スポーツ推進員や競技指導者がいる

- だれでも気軽に楽しめるスポーツや施設がない
- 健康づくりの機会や場が少ない
- トレーニング施設や器具(健康増進や体力づくり等)が少ない
- 既存のスポーツ大会がマンネリ化
- 各種スポーツ同好会が少ない

- 錦江台校区の現状：課題及び資源
○これまでの錦江台まちづくり協議会の取組み

目 標 (将来像)

人と人がつながり、笑顔と活力にあふれ、
みんなが主役となれるまち

スローガン： 活気あふれる 明日をひらく わがまち錦江台

具体的な目指す錦江台の姿

〈 福 祉 〉

- みんなで支えあい
助け合うまち
- 人にやさしく住みよい
まち

・ 諸福祉施設や団体と連携し、福祉見守り活動や健康づくり活動の充実を図るとともに、近隣住民が支え合う互助の気風を高め、要支援高齢者等にやさしく住みよいまちを目指します。

〈 青少年育成・安全 〉

- 安心・安全に暮らせる
まち
- 子どもたちが夢や希望を
もてるまち

・ 地域の教育機関(小・中学校)と連携し、子どもたちに夢や希望を抱かせる健全育成環境の整備、充実を図ります。また、安心安全ネットワーク会議や防犯・防災機関等と連携を図り、安心で安全に暮らせるまちを目指します。

〈 総務・まちづくり 〉

- 地域の資源(人)や自然を活かした活力のあるまち

・ 地域各種団体との連携を図り、自然を活かした明るく活力あるまちづくりと組織の効果的な運営の確立を目指します。また、町内会の活性化と近隣住民の支え合う互助の気風を高め、地域活動への参加促進を図ります。

〈 社会教育・文化 〉

- 楽しく学び合い、
文化を創造するまち
- 歴史と伝統をつなぐ
まち

・ 社会学級活動等の生涯学習の充実を図り、よりよい文化の創造を目指します。また郷土行事・芸能の継承、歴史遺産の発掘、保存活動を通して先人の紡いできた地域の歴史をつないでいきます。

〈 社 会 体 育 〉

- スポーツを楽しみ、人と人
がふれあい、健康的な生
活をおくれるまち

・ スポーツ愛好の場づくりに努め、健康増進の意識の醸成を図るとともに、諸体育行事への参加を促進し、ふれあい交流による地域住民のつながりを深め、連帯感の醸成を目指します。

総務・まちづくり部会



(史跡～寿庵松の碑:坂之上西)



(史跡:「けのちか山(経塚)」の宝塔:鹿児島国際大学構内)

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施主体	計画			継・新
					短期	中期	長期	
1	協議会諸会合の企画・各部会活動の統括	役員会、運営委員会、各部会、総会等の案内、協議内容の作成及び連絡調整	協議会の事業運営等の円滑化	協議会 総・まち	○			継
2	ホームページ開設	サイトの設置 協議会活動の紹介	ネット活用による情報発信	協議会 事務局	○			新
3	広報誌発行	広報「きんこうだい」を年3回発行	校区民への広報 情報提供・共有、啓発	協議会 総・まち	○			継
4	校区クリーン作戦	校区内の一斉清掃活動 年2回(ごみステーション美化活動含む)	環境・衛生美化意識の高揚 (共同)	総・まち 各町内会	○			新
5	花いっぱい運動	校区内町内会花壇、公園等への花苗植栽	潤いのある環境づくり	各町内会 老人クラブ等	○			新
6	町内会役員研修会	モデル町内会の事例発表 町内会活性化策の研修(講師招へい)	町内会の活性化 町内会役員の負担軽減	協議会 総・まち	○			新
7	史跡・文化財の保護 (社・文部会との連携事業)	歴史遺産(史跡)等の保全 (案内表示板・写真の整備) 伝統芸能の継承(棒踊り、十五夜行事)	文化財等の広報、見学、伝統芸能等を活かしたまちづくり	協議会 総・まち 町内会	○			新

福祉部会



「陰陽石」:笠松公民館

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施主体	計画			継・新
					短期	中期	長期	
1	高齢者の見守り活動	独居及び避難支援高齢者宅訪問、相談活動	高齢者の不安解消 安心・安全な暮らしの確保	協議会 福祉		○		継
2	ふれあい交流活動	サロン風の集いの場や機会の提供	ふれあいを通じた心身の健康づくり	協議会 福祉	○			新
3	介護講習会	要介護者の介護法を学ぶ	介護法の習得	校区社協	○			新

青少年育成・安全部会



(校区一斉のあいさつ運動・子どもたちの見守り活動)



(町内会での防災活動:初期消火訓練)

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施主体	計画			継・新
					短期	中期	長期	
1	あいさつ運動	児童生徒の登校時間帯にあいさつを交わす街頭交通安全の指導	子どもたちの健全育成 安全の確保	協議会 青育・安全	○			継
2	立志の集い	中2生徒の立志を促す先輩諸氏による講演 地域民の激励、支援	生徒の自覚を促し、自信や感謝の心を育む	協議会 青育・安全 中学校	○			継
3	あいご会諸行事	まち歩き ドッジボール大会 レク大会 ミニオリンピック 諸活動の支援	子どもたち同士や地域住民のふれあい交流	あいご会 協議会 青育・安全	○			継
4	安心安全ネットワーク会議	校区の危険箇所等の点検、安全対策の協議及び実践	安心安全な地域環境づくり(防犯意識の高揚)	協議会 青育・安全	○			継
	スクールゾーン委員会	通学路の危険箇所等点検、安全対策の協議(マップ作成)	通学路の安全確保	小学校・PTA 協議会 青育・安全	○			継
5	青色パトロール活動	通学路等におけるパトロール活動(不審者等への対応)	子どもたちの登下校時の安全確保	青パト隊 協議会 青育・安全	○			継
6	交通安全教室	子どもや高齢者を対象にした交通安全講習(実技)	交通事故防止と安全意識の高揚	協議会 青育・安全	○			新
7	校区防災訓練	災害を想定した避難、初期消火等の訓練 防災研修・実演	防災意識の向上と対応の習得	協議会 青育・安全 消防団	○			新
8	校区防災全体計画策定	校区における諸災害へ対応する地域総合防災計画づくり	防災意識の向上と対応の習得	協議会 青育・安全 消防団		○		新

社会教育・文化部会



(伝統芸能～笠松の「棒踊り」)



(史跡～「庚申供養塔」:坂之上西山下氏宅地内)

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施主体	計画			継・新
					短期	中期	長期	
1	社会学級講座	講話・実習・研修会等	生涯学習活動(生きがいの推進、仲間づくり)	成人学級 女性学級	○			継

2	文化祭 (音楽フェスティバル)	舞台発表、展示発表、音楽発表、諸団体の活動紹介	学習成果の発表 ふれあい交流	社教・文化 諸団体	○			継
3	伝統芸能の保存・継承 (総・ま部会との連携事業)	笠松の棒踊り、十五夜行事の保存と伝承活動(発表)	地域の文化財の保存、伝承、発掘研究、ふれあい交流	協議会 社教・文化 町内会			○	継
4	まち歩き (歴史探訪)	校区内の史跡等をめぐる歩こう会	地域理解、研究 健康づくり、ふれあい交流	協議会 社教・文化 あいご会	○			新
5	学校支援ボランティア	学校における教育活動 支援ボランティア活動	地域の教育力向上 子どもたちとのふれあい交流	学校支援ボラ 地域コーディネーター	○			継
6	図書館開放 (鹿児島国際大学図書館)	校区住民の利用者登録による蔵書等の閲覧、貸出し、知的情報の収集	地域住民の親書環境の充実	鹿児島国際大学(IUK) 社教・文化		○		新

社会体育部会



(協議会大運動会)



(国際大FHでの球技大会)

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施主体	計画			継・新
					短期	中期	長期	
1	スポーツ少年団結団式 (5団体)	講話、結団式	ふれあい交流 各種スポーツ交流 仲間づくり	スポーツ成会 社会体育	○			継
2	ソフトボール大会	町内会等諸団体が参加するスポーツ大会	スポーツ交流 親睦 仲間づくり	協議会 社会体育	○			継
3	大運動会	校区住民総参加のスポーツ大会	ふれあい交流 親睦 仲間づくり	協議会 社会体育	○			継
4	グラウンドゴルフ大会	60歳以上の高齢者を参加対象とするスポーツ大会	ふれあい交流 親睦 仲間づくり	協議会 社会体育	○			継
5	親睦ゴルフ大会	校区民の愛好者を参加対象とするスポーツ大会	ふれあい交流 親睦 仲間づくり	錦町連 協議会 社会体育	○			新
6	ニュースポーツ講習会	ペタンク等気軽に参加できる ニュースポーツの講習・実演	ニュースポーツの普及 親睦 スポーツ交流	スポーツ健員 協議会 社会体育	○			新



(協議会ソフトボール大会)



(協議会グラウンドゴルフ大会)

1 プラン策定委員会等の内容

年 月 日	プラン策定委員会等	内 容
H30年 5月 1日	第1回総務・まちづくり部会	プラン策定内容、日程等の計画提示
H30年 6月25日	第1回プラン策定委員会・役員会	「住民意識調査」(プラン策定の基礎資料)の内容審議
H30年 7月 2日	第1回総務・まちづくり部会	「住民意識調査」、「まち歩き」実施計画の提示及び審議
H30年 7月14日	第1回運営委員会	「住民意識調査」の実施(調査紙配布) 配布数1,619
H30年 8月31日	「住民意識調査」紙の回収	回収1,083 回収率66.9%
H30年 9月 2日	「まち歩き」(プラン策定プロジェクトチーム)の実施	諸資源(諸団体等の施設及び史跡や遺跡、文化財、自然環境等)の確認踏査活動、地勢や危険箇所の点検活動
H30年 9月15日	第2回総務・まちづくり部会	「住民意識調査」の集計
H30年 9月20日	プラン策定プロジェクトチーム会	「住民意識調査」結果の集計と分析
H30年10月 5日	総務・まちづくり部会・役員会	「住民意識調査」結果の詳細分析
H30年10月15日	第2回運営委員会	「住民意識調査」結果と分析内容の報告
H31年 2月 4日	第2回プラン策定委員会 総・ま部会	プラン内容項目(全体計画)の検討
R元年 5月 7日	第3回プラン策定委員会 総・ま部会	具体的な事業内容の協議検討(ワークショップ作業)
R元年 7月 2日	第4回プラン策定委員会 総・ま部会	第一次事業全体計画の協議と総括
R 2年 2月 4日	第5回プラン策定委員会 総・ま部会	「錦江台まちづくりプラン」(全体計画案)の確定
R 2年 2月14日	第10回役員会	「錦江台まちづくりプラン」(案)の最終確定(承認)
R 2年 2月28日	第3回運営委員会	「錦江台まちづくりプラン」(最終確定案)の提示
R 2年 4月19日	第2回錦江台まちづくり協議会総会	「錦江台まちづくりプラン」の承認

2 プラン策定委員会委員

氏 名	協議会役職 ・ 所属等	
上 田 裕 一	錦江台まちづくり協議会 会長	坂之上西町内会 会長
坪 内 元	同 副会長 同 社会体育部会 部会長	錦町連会長 慈眼寺団地町内会長
西 利 廣	同 総務・まちづくり部会 部会長	協議会事務局
蓑 毛 良 助	同 総務・まちづくり部会 副部会長	鹿児島国際大学福祉社会学部 教授
森 山 秀 久	同 福祉部会 部会長	校区社会福祉協議会 会長
古 賀 政 文	同 福祉部会 副部会長	鹿児島国際大学福祉社会学部 特任准教授
平 祐 治	同 青少年育成・安全部会 部会長	星和台団地自治会 会長
横 道 良 民	同 青少年育成・安全部会 副部会長	校区地域安全モニター
前 園 博 文	同 社会教育・文化部会 部会長	上床町内会 会長
小 林 和 代	同 社会教育・文化部会 副部会長	鹿児島国際大学附属図書館 次長
林 川 吉 秀	同 社会体育部会 副部会長	坂之上駅前町内会 会長
竹ノ内 一 義	同 総務まちづくり部会 会員	笠松町内会 会長
雲 井 享 子	同 総務まちづくり部会 会計	協議会事務局職員

錦江台まちづくり協議会の設立目的は、「錦江台小学校区における身近な課題の解決や、地域資源を生かした活動など、地域主体のまちづくりに取り組み、連帯感と活力に満ちあふれた地域社会づくりに資すること」であります。平成30年度より、「人と人がつながり、笑顔と活力にあふれ、みんなが主役となれるまち」を将来像に据え、「活気あふれる 明日をひらく わがまち錦江台」をスローガンに掲げ、活動をスタートさせました。

冒頭述べましたように、今回策定した「第1期 錦江台まちづくりプラン」は、「総務・まちづくり」、「福祉」、「青少年育成・安全」、「社会教育・文化」、「社会体育」の5領域ごとに校区の諸課題や活用資源を明確にし、目指す「錦江台の将来像」の達成へ向けて5年間を展望した事業計画（地域振興計画）としたものです。

しかし、近年の少子・高齢化の波や地球規模の気候変動等は顕著で、地域社会には喫緊の対応が求められています。日本各地でこれまで経験したことのない豪雨災害や大型台風の被害が多発しており、私たちの地域においても「防災」は大きなテーマです。また、少子高齢化の中での高齢者や見守り活動など、「安心・安全な地域社会」の充実に向けて地域が一体となって取り組まなければならない課題がまだまだ山積しております。

その意味からも本プランは、5年後に見直すこととしています。「第1期 錦江台まちづくりプラン」が実効性のあるものとなりますように、また、変容していく地域社会に対応すべく「第2期」のプラン策定の充実にむけても、一人一人が主体的にかかわっていただきますよう、地域住民の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、アンケート等にご協力をいただき、声を寄せてくださった皆様やプラン策定のとりまとめにご尽力をいただいた皆様に心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

錦江台まちづくり協議会

会長 上田 裕一

9 資料

1 各町内会の自治公民館・集会所



坂之上駅前公民館



慈眼寺団地集会所



ニユー慈眼寺団地公民館



坂之上西公民館



錦江台2丁目坂之上団地公民館



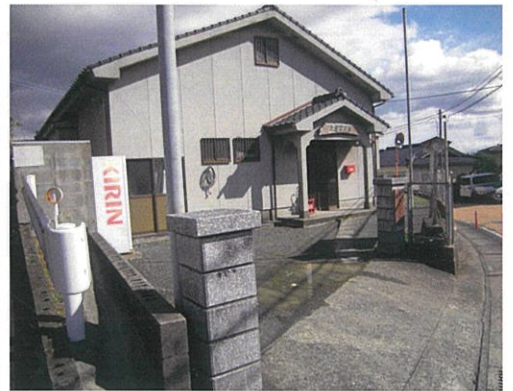
別府公民館



別府前公民館



坂之上中央公民館



上床公民館



笠松公民館

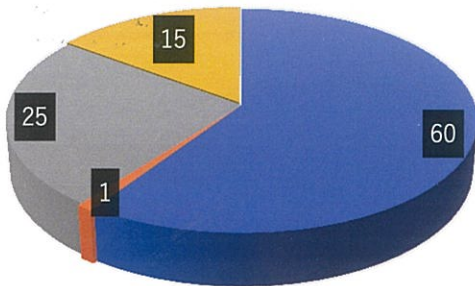


星和台団地公民館

2 住民意識調査の結果～「まちづくりアンケート」

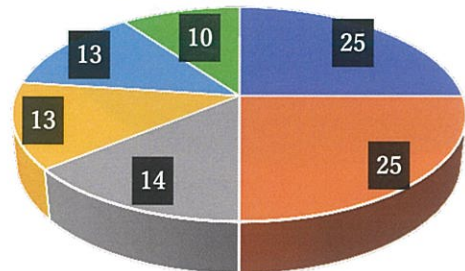
住環境について

錦江台校区は住みやすいか



- そう思う
- そう思わない
- どちらともいえない
- 無回答

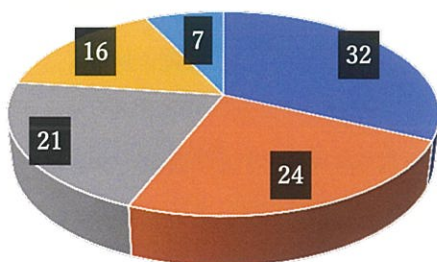
住んでいる理由



- 自然が豊かで長閑に暮らせる
- 住民同士の支え合いや交流がある
- 交通の便もよく利便性が高い
- 勤務地や学業の場がある
- 先祖代々この地に住んでいる
- 複数の医療機関もあり安心である

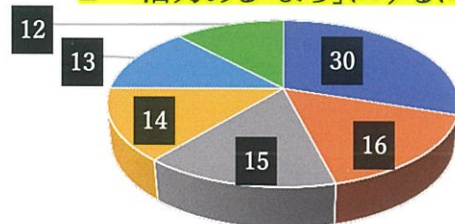
望む錦江台のまちの姿(将来像)とその手だて

1 望む錦江台のまちの姿



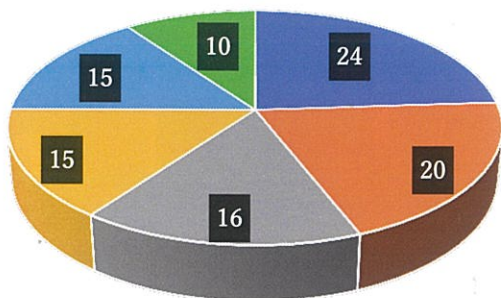
- 安心・安全で明るいまち
- 子どもや高齢者にやさしいまち
- 災害(風水害・火災・地震等)に強いまち
- 生活環境の整ったきれいなまち
- 教育や文化環境が整う心豊かなまち

2 活力ある「まち」にするには



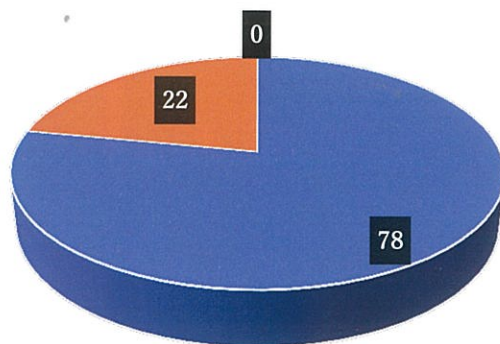
- 安心・安全が保てる環境の整備(防犯・防災活動の充実)
- 道路環境の整備や公園等の美化
- 福祉活動の充実(高齢者の見守り、介護相談活動)
- 地域の衛生環境の改善
- 町内会活動の充実
- 子育て環境の充実

3 安心・安全なまちにするには



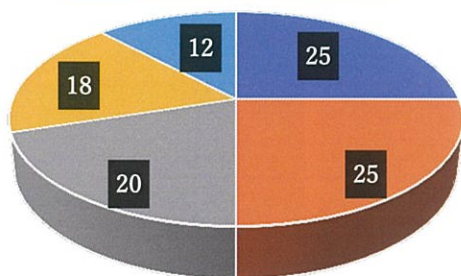
- 防犯灯の設置促進
- 街頭防犯カメラの設置促進
- 子どもたちの登下校時の見守り活動
- 地域内パトロール活動（青パト）
- 空き家・空き地の実態調査
- 防災点検活動（災害発生危険箇所等）

4 地域の人たち相互の助け合い 支え合いは（共助）必要か



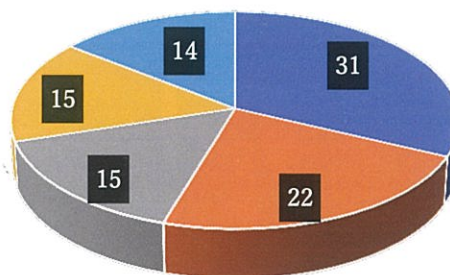
- 大いに必要
- 福祉行政の活動を強化充実すればよい
- 必要ない

5 これからの高齢者福祉を更に 充実するための手立て



- 高齢者の見守り活動の実施
- 介護等相談窓口の整備充実
- 高齢者の健康づくり教室等の開設
- 高齢者が交流できるサロンの開設
- 民間介護施設の活動の改善充実

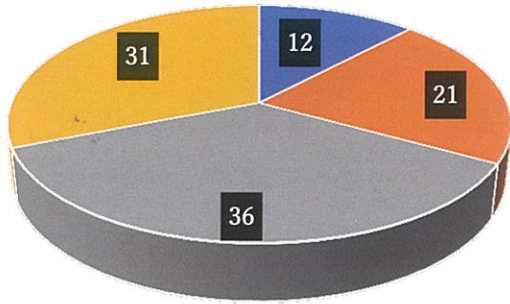
6 青少年の健全育成のために



- 子どもたちにボランティア活動の体験を
- 高齢者や乳幼児とのふれあい交流体験を
- 職場体験、勤労体験を
- あいご会活動の充実を
- 「子育て親講座」の開設を

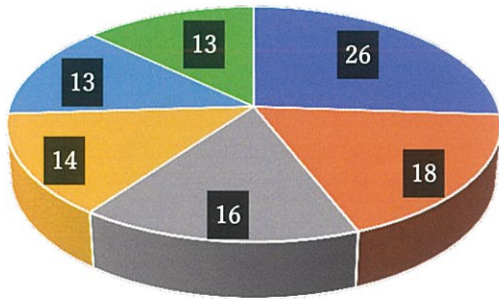
7 社会教育（生涯学習講座等）

への関心は



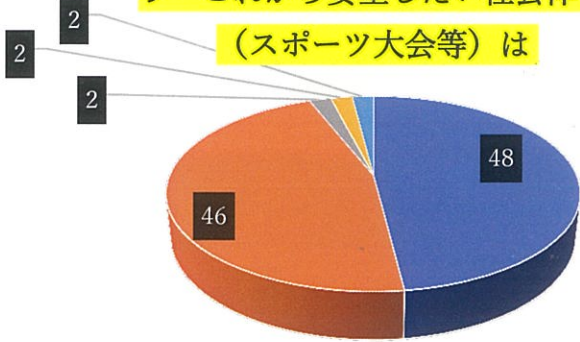
- 現在参加している
- 以前に参加経験あり
- 参加したいと思うが、時間がない
- 興味がない

8 開設してほしい講座や文化行事



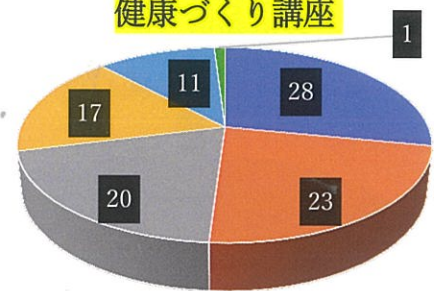
- 趣味の講座（園芸、演芸、楽器演奏等）
- IT関係講座（パソコン等）
- 落語や漫才等
- 子育て講座、教育講演会
- 地域音楽祭
- 文芸講座や生き方講座

9 これから要望したい社会体育
(スポーツ大会等)は



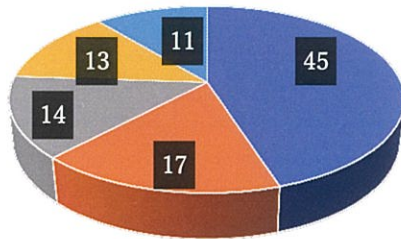
- 地域大運動会
- グラウンドゴルフ大会
- ソフトボール大会
- ニュースポーツ大会
- 高齢者も参加できるスポーツ大会

10 やってほしいスポーツ
教室
健康づくり講座



- らくらく健康体操
- ウォーキング
- ヨガ講座
- 筋トレ教室
- ロコモ予防体操
- 水泳教室

11 体力づくりや健康増進のため
に、社会体育を振興するには



- 身近にスポーツができる施設の整備
- スポーツ指導者の確保
- 体力・健康づくり器具の整備
- スポーツクラブや同好会づくり
- 各種スポーツ用具の整備

3 住民意識調査の結果～子どもたち(小学5・6年生、中学2年生)の意見や提言

・将来、こんな錦江台のまちにしてほしい! (※小、中学生235人中アンケートから抜粋)



- ・坂に屋根つきエスカレーターやベルトコンベヤー道路があるといいな。
- ・坂道をへらしてゆるやかな通学路にしてほしい。そして、はい気ガスの多い車が通らない道路に。(小5)

- ・みんな明るく、笑顔いっぱい
で争いがなく、お年寄りに
優しく、自然環境を守る平和
なまちになってほしい。
(小6)

- ・不審者などがい
ない安全なまち
にしたい。
- ・防犯カメラなど
をつけて安心し
てくらせるまち
にしたい。
(小6)

- ・ごみが落ちていない、
ポイ捨てする人がいな
いきれいで気持ちいい
まち。
- ・また、地いきの人同士
が助け合い、あいさつ
ができるまち。
(小5)



- ・町内会にもっと
多くの人が入
り、町内会の活
気ある活動がく
り広げられるよ
うにしたい。
(中2)

- ・錦江台校区は坂が多く、
高齢者も多いので、公共
の交通手段を増やしてほ
しい。
- また、福祉や養護施設を
もっとつくれたらいいか。
(中2)



- ・ボール遊びのできる公
園や遊園地みたいなだ
れでも自由に遊べる広
場やスポーツ施設がほ
しい。
(中2)

- ・錦江台校区全域を使った壮
大な「祭」を計画し、市内
外からの集客をねらう。
- ・図書館や体育館などの入る
総合スポーツ施設やユーニ
ータウン等鹿児島未進出の
複合型商業施設の招致を積
極的に行うなどすればどう
か。
(中2)

明日を拓く

